

## 「あとがき」を取り入れた説明文の指導に関する研究

青森県教育センター 指導主事 對馬修一

### 1. 研究の趣旨

説明的文章の指導にあたって、論理的思考力の育成、即説明的文章の指導という図式を基底とした文章の構成・段落関係・要点・要旨等の操作技能を中心とした学習活動が浮かぶ。このことが、児童に「説明文の学習は難しい。つまらない。」という概念を抱かせる結果ともなったと考えられる。そこでその改善方策のひとつとして、児童一人ひとりが確かな学習課題を意識しつつ、感動（教材に最初に接した時の驚き・興味）を持続しながら主体的に読み進めるとともに、学習の楽しさや成就感を味わわせることをねらいとして、上記主題を追究した。

### 2. 研究の内容

- (1) 学習指導要領の第6学年「理解」の目標分析
- (2) 先行研究「一人一人の子供に読む楽しさを味わわせる説明文の指導」
- (3) 本研究、説明文「波にたわむれる貝」（東書6年下）の読解に「あとがき」を書かせることを取り入れた指導法の追究。

導入部	家庭学習「あとがき集め」から、「あとがき」に書こうとする観点を興味・関心により選択し、それぞれの読みのめあてを設定する。	目的意識
展開部	教材「波にたわむれる貝」を、めあてにそって筆者の視点から読み深める。	筆者の視点からの読み
終末部	筆者の人柄や問題解明の手順を確認し、筆者の立場での「あとがき」を書く。	再構成

### 3. 結果と考察

- (1)  $X^2$  検定から、
- (2) S-P表から、
- (3) 「あとがき」から、
- (4) 意識調査・自己評価から、
- (5) 感想文から

### 4. まとめ（略）